

関東大学サッカーサポーターズクラブ

サポーターズクラブ会員

年会費 継続：2,500円
新規：3,000円

- 特典① 会員限定HPの閲覧
・24大学の履修申込、動画インタビューなど
- 特典② 会報誌のお届け
・各大学特長の掲載など
- 特典③ プログラムの割引



シーズンパス会員

年会費 5,000円

- 特典① (一財)関東大学サッカー連盟主催の大会が無料で観戦可能
・関東大学サッカーリーグ戦、アミノバイタル杯・インディペンデンスリーグ(関東)
- 特典② プログラムの割引



同時入会だとならにお得!!

年会費 継続：7,000円
新規：7,500円

- ※新規会員の方は1500円発行料500円を含みます。
- サポーターズクラブ会員とシーズンパス会員を同時に入会して頂きますと…



入会方法の詳細は、関東大学サッカー連盟公式HP内右上にあるサポーターズクラブ欄 (<http://www.jufa-kanto.jp/regist.php>) をご覧ください。



試合情報や選手のインタビュー、HPの更新情報をTweetします。皆様のフォローお待ちしております!



関東大学サッカーサポーターズクラブ

〒113-0033 東京都文京区本郷3-10-15 JFAハウス7階 (一財)関東大学サッカー連盟内
Tel: 03-3830-1850/Fax: 03-3830-1851/Mail: kuss@jufa.jp 緊急の連絡でない限り、メールでお問い合わせください。

大会公式プログラム

本リーグ戦の大会公式プログラムをゲートにて1000円(KUSS会員 800円)で販売しております!

- ☆24大学の登録メンバーのプロフィール
- ☆福島春樹×湯澤聖人スペシャル対談

☆24大学サッカー部自慢

スペシャル企画満載です!

大学サッカー観戦の
マストアイテム♥

ぜひゲートにてお買い求めください!



お知らせ

悪天候の為、延期となりました第3節の試合日程が下記の通り決定致しました。

4月23日(木)
16:00 Kick off
筑波大学 vs 産業能率大学
@筑波大学グラウンド

観に来てね♪



※会場につきまして本連盟HP
<http://www.jufa-kanto.jp/>の会場案内をご覧ください。

※2部3節のifで掲載していました桐蔭横浜大学の集中応援の日程が、5月3日(日)から5月6日(振休・水)保土ヶ谷で行われる明大戦に変更となりました。たくさんの方のご来場お待ちしております。

JR東日本カップ 2015 第89回 関東大学サッカーリーグ戦



OFFICIAL MATCHDAY PROGRAM

VOL.23-NO.04 Division 1



発行：(一財)関東大学サッカー連盟 協力：加茂 都実・関東大学サッカーサポーターズクラブ

連戦の締めくくり!最後に笑うのは?

第2節から中2日、中3日というハードな日程の中で行われたJR東日本カップ2015第89回関東大学サッカーリーグ戦第3節。

その後駒大が一息を返すが反撃はここまで。国士大がうれしい初勝利をあげた。続く慶大対流経大の試合は、流経大が先制するも慶大がすぐに1点を返し、互いに開幕から負けなしのまま勝ち点1を分け合った。ナイターで行われた早大対中大の一戦では、中大の矢島(2年)がハットトリックの大活躍。4点を得た中大が大勝での初勝利となった。激しい雨の中始まった順大対桐蔭大の一戦は順大の宮本(4年)が頭で合わせ先制。そのまま逃げ切り、順大が2連勝と波に乗り始め同じくナイター開催の明大対神大の一戦は明大が2点リードで前半を折り返す。オウンゴールで神大が1点を返すも2点目が奪えず、明大

得点ランキング		アシストランキング	
矢島 輝一(中大)	5点	平野 篤志 (駒大)	3アシスト
藤本 佳希(明大)	4点	松本 駿之介(慶大)	2アシスト
木戸 晴貴(明大)	2点	新里 涼(順大)	2アシスト
和泉 竜可(明大)	2点		
山本 哲平(慶大)	2点		

が開幕3連勝で単独首位に躍り出た。専大対法大戦では、今季1部に昇格した法大が、昨季王者専大相手に得点を挙げてそのまま逃げ切った初勝利。一方専修大は未勝利のまま、まさかの11位に…。

ハードな連戦を締めくくる第4節も、選手たちの熱い戦いに期待したい。

JR東日本カップ2015 第89回関東大学サッカーリーグ戦 1部順位表

[1部第3節終了時]

チーム名	明大	慶大	順大	流経	中大	早大	駒大	国士	法大	神大	専大	桐蔭	勝点	試合数	勝数	負数	引き分け	得点	失点	得失点差	順位
明治大学			302						302	201			9	3	3	0	0	8	5	3	1
慶應義塾大学				101			201		300				7	3	2	1	0	6	2	4	2
順天堂大学	203				201						100		6	3	2	0	1	5	4	1	3
流通経済大学		101						100			101		5	3	1	2	0	3	2	1	4
中央大学			102			401				101			4	3	1	1	1	6	4	2	5
早稲田大学					104			100				101	4	3	1	1	1	3	5	-2	6
駒澤大学		102						102				201	3	3	1	0	2	4	5	-1	7
国士館大学				001		001	201						3	3	1	0	2	2	3	-1	8
法政大学	203	003									100		3	3	1	0	2	3	6	-3	9
神奈川大学	102			101							000		2	3	0	2	1	2	3	-1	10
専修大学				101					001	000			2	3	0	2	1	1	2	-1	11
桐蔭横浜大学			001			101	102						1	3	0	1	2	2	4	-2	12

サッカー部はゴールで決める!

Zeal Athlete Agency



リクナビ就職エージェント

勇気は、努力がつくってくれる。

部活と就活にエールを送る! 体育会生のための「リクナビ就職エージェント」

リクナビ 体育会

駒澤大学 VS 中央大学

4月10日(土)
11:30
たつこ

開幕戦で勝利を飾ったものの、その後は2連敗の駒大。前節の国士大戦と相手の差はさほどなかったが1-2の敗戦。苦しい時間帯で粘りきる強さが見えない。失点の部分は自分たちのミスによるところが大きいだけに改善していきたい。今後、大事なところでの粘り強さを発揮できるかどうか、勝点を積み重ねられるかどうかのポイントになる。

対する中大の1分1敗で迎えた前節の早大戦は4-1の大勝。優勝候補の早大と、しかも、前半12分に先制点を奪われてからの逆転勝利だっただけに、チームに勢いが出そう。一方で、立ち上がりの失点など、3試合で4失点の守備の部分はもう一度しっかりと見直したいところだ。ここから一気にエンジン全開といけるかどうか、中大にとって大事な一戦だ。

出場停止：なし
昨年度の対戦：駒大2-1 中大/駒大0-1 中大

室町仁紀 (駒大・FW・1年)

初出場・初得点できたことは素直に嬉しかった。もっと前線で動き回ってチームを助けなければいけないと思った。今節での反省を活かして、チームに貢献したい。自分にできることははっきりしているの、できることを必死でやりたい。



矢島輝一 (中大・FW・2年)

早い時間に失点して流れが悪い中で、同点に追いついて勝ち越せたのはチームの方だと思う。1点を早い時間にとれたので2点目を狙っていたら結果的にハットトリックになったのでよかった。チームの雰囲気も良いので連勝できるように頑張りたい。



明治大学 VS 流通経済大学

4月10日(土)
13:50
たつこ

開幕3連勝と首位を走っている明大。しかし、試合内容に目を移すと改善点も多い。前節の神大戦では、前半に2点のリードを奪いながら後半24分に失点。その後、なかなかリズムを取り戻すことができなかった。それでも勝ち続けているのは明大の強さの証。ここで流経大を下すようだと、優勝はむけて一気に突っ走る可能性が出てくる。

優勝候補の流経大。1勝2分と勝ちきれないものの、無敗で明大との対戦を迎えた。前節の慶大との一戦は前半37分に先制点を奪いながら5分後に同点に追いつかれ、1-1で終了。攻め込んでいけるものの、ダイナミックさが足りず、シュートまで持ち込めないシーンが目立った。負けなければいいというのが正直なところだが、攻撃面が改善できれば、勝機は十分にある。

出場停止：なし
昨年度の対戦：明大0-1 流経大/明大1-0 流経大

塩屋成 (明大・DF・3年)

試合前から無失点でいこうと話していたので、失点してしまったのは課題だと思うが、前半のうちに得点できたのは、チームとして良かった。

流経大戦は難しい試合になると思うが、勝てればチームとして成長すると思うので、しっかりと勝ちにいきたい。



田上大地 (流経大・DF・4年)

前半は風下で厳しい状況の中、ラッキーな形で点を取れた。だがDF陣が踏ん張らず、後半で同点弾を許してしまった。後半は優勢だったにも関わらず、点を取れなかったことが課題。明大戦は間違いなくビッグゲームになる。中二日で良い準備をして臨みたい。



国士舘大学 VS 法政大学

4月10日(土)
11:30
フクアリ

開幕から2連敗と開幕ダッシュに失敗した国士大だったが3節で駒大相手に2-1の初勝利。それまでの2試合に比べ、前々積極的に出ているようなことが勝利に結びついた。これまで比べてチャンスを作れるようになったのは大きいだけに、これをしっかりと継続していきたい。3連敗の最後の試合だが、今までやってきたことをしっかりと追求して、試合で表現したい。

一方の法大も連敗スタートとなったが、前節は優勝候補の専大を1-0で下し、初勝利を挙げた。ケガ人が戻ってくるなど、チームとしても向き。選手たちにもやるという手応えも生まれてきた。特に、3試合目で守備陣が無失点に抑えたことは大きな自信につながるはず。ここから連勝することができるとかがカギとなる。

出場停止：なし
昨年度の対戦：なし

荒木翔 (国士大・MF・2年)

開幕から2連敗と、チームとしても自分自身も納得のいかない結果が続いている中で、駒大との試合で勝てたことは大きい。シュートとクロススの精度を上げて、チャンスを作り出せるように頑張りたい。



白石智之 (法大・MF・4年)

今節は勝ち点3にこだわって入りからアグレッシブにやろうと話していた。前半からみんなゴールに向かって行けたことが、後半の得点に繋がったのだと思う。

4年生で最後の年なので、自分が積極的に得点に絡んでチームを引っ張っていききたい。



順天堂大学 VS 慶應義塾大学

4月10日(土)
13:50
フクアリ

開幕戦こそ明大に敗れたものの、その後は2連勝と結果を出している順大。前節の桐蔭大戦は、前半26分にセットプレーから先制点を奪い、90分間、無失点で乗り切った。試合全体としては展開良かったが、追加点を奪うチャンスはあったが、2点目を取れなかったことは反省点。ボールをしっかりと動かすことを今年のテーマとして戦っていくだけに、さらに続けていきたい。

2連勝スターの慶大だったが、前節は流経大に1-1のドロー。3連勝はならなかった。この試合、引き分けはダメ。絶対に勝ち点3と強い気持ちで臨んだだけに、何とも悔しい引き分けだが、だからこそ、今節の順大との試合が大事。昨年と比べ、多彩な攻撃が見え始めているので、それをしっかりと得点に結びつけていきたい。

出場停止：なし
昨年度の対：順大0-1 慶大/順大1-0 慶大

宮本和輝 (順大・DF・4年)

押し込まれている中で、セットプレーから1点取れて失点で勝つたのが良かった。ピッチコンディションは良くなかったが、それを言い訳にせずにもう少しできたのではないかなと思う。4節は、しっかり勝てるように準備したい。



渡辺夏彦 (慶大・MF・2年)

優勝を目指す上で、3連勝しようと思んだが、勝ちたなかったのが課題。悪くない試合だったので、勝ちたかった。中二日しかないなので、良い準備をして、チーム全体で頑張っていきたい。

早稲田大学 VS 神奈川大学

4月10日(土)
11:30
味アヨ

今年こそは絶対に優勝と強い気持ちを持って戦っている早大だが、3試合目で敗戦。1勝1分1敗と出遅れた感がある。特に、前節の中大戦は1-4の大敗。しかも、前半の12分に幸先よく先制点を奪いながらの逆転負け。安定した守備をベースに戦う早大にとって4失点はこの敗戦を引きずっている時間はないので、残り2日で自分たちの色を出して勝利を掴めるようにしていきたい。

開幕から2分けと粘り強い戦いを見せてきた神大。前節は優勝候補筆頭の明大を相手に接戦を演じたものの、1-2で敗れてしまった。1対1の部分では戦えた部分もあったが、ロングボールからの2失点に守備の修正は必要不可欠。また、攻撃面でも、なかなかゴール前に迫ることができなかっただけに、この試合ではサイドからの攻撃を有効に使いながら、シュートまで持ち込みたい。

出場停止：なし
昨年度の対戦：なし

畑田駿 (早大・MF・4年)

先制しながらも相手にゴールを決められてしまい、そこから取り返すパワーがなく自分たちの気持ち、メンタル面でのタフさが足りなかったと思う。この敗戦を引きずっている時間はないので、残り2日で自分たちの色を出して勝利を掴めるようにしていきたい。



西袋裕太 (神大・DF・3年)

前半は強風で自分たちのサッカーができず、相手の蹴るサッカーに対してDFが踏ん張りきれなかった。守備をしっかりすれば負けることはないの、次の試合から勝ち点3を獲るために失点を0に抑えたい。相手のサッカーがわかるようになっているので、自分たちのサッカーができるように頑張りたい。

専修大学 VS 桐蔭横浜大学

4月10日(土)
13:50
味アヨ

4連覇を達成した専大が苦しんでいる。開幕から2引き分け。そして、前節の法大戦は0-1の敗戦。3試合を戦ってゴール数はわずかに1。しかも、ここ2試合連続無得点と、攻撃面に問題を抱えている。とはいえ、発展途上のチームだけに、ここから徐々に力を発揮する可能性は十分。早い時間帯にゴールを奪って、勢いに乗りたいたいところだ。

桐蔭大も1分2敗と勝ち星がなく、元気の無いスタート。特に、失点のシーンは注意していたセットプレーからのもの。ほかの場面ではしっかりと守っていたし、失点も試合を優位に進めていただけに、この前半26分の後半は試合を優位に進めていただけに、この前半26分の後半は試合が何とも痛かった。また、無得点では勝ち点3を得ることではできない。今後、チャンスをさらに多く作り、決定機を確実に決めていくことが大切になる。

出場停止：なし
昨年度の対戦：専大5-2 桐蔭大/専大0-1 桐蔭大

望月大 (専大・MF・1年)

初めはスタメンとして公式戦に出た。結果は出せなかったが、がむしゃらにやるということを考えてプレーした。

4節まで中二日しかないが、何から変えないと今の現状から脱出できないと思う。自分も含めてチーム全体で準備していきたい。



福島翔太郎 (桐蔭大・MF・4年)

後ろは踏ん張っていたので、前が点を取れなかったのが敗因だと思う。でも誰のせいでもなくて、チーム全体が少し緩かったと思う。

勝つしかないの、勝ちにこだわって中二日しかないが、まともていきたい。